

## 熊本市が Cognigy を活用した AI チャットボットを導入 ～多言語による観光案内を自動化～

テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：東垣直樹、以下 TDSE、証券コード：7046）は、熊本県熊本市（以下熊本市）へ多言語対応観光案内チャットボット(<https://kumamoto-guide.jp/>)を提供開始したことをお知らせします。

本サービスは、熊本市の観光案内やまちあるきの満足度向上などによくある質問を多言語対応の AI チャットボットにて回答し、観光客のニーズや嗜好性に合わせた観光提案を効率的に案内します。24 時間 365 日、道先案内や観光案内など観光客の問合せを非接触、非対面で解決することでコロナ禍においても、安全・安心な新たな観光案内を実現します。また、日本語のみならず英語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語にも対応しています。

### 主な観光案内機能

- ① 観光案内（観光地案内、グルメ案内、緊急情報案内など）
- ② 多言語対応（7 言語）
- ③ CMS（Contents Management System）連携
- ④ 現在地取得機能
- ⑤ 地図表示/他ページ遷移



## Cognigy について

Cognigy は短期間で拡張性の高い対話型 AI（カンバセーショナル AI）を設計・開発可能とするプラットフォームです。Cognigy の特徴は、①LINE、Slack、Teams など多様なチャネル展開が可能、②23 言語に対応した NLP（自然言語処理）、③GUI による対話構築、④Salesforce、Zendesk など様々な業務システムと連携可能、⑤構築した VUI（Voice UI）やチャットボットの管理機能搭載など、VUI やチャットボット構築・運用に必要な機能を全て取り揃えています。高度な自然言語処理と強力なプロセス自動化機能を融合し、最適なソリューションをご提供します。

### 機能



## 構築サービス

TDSE は Cognigy の導入だけでなく、お客様のご要望にあった AI チャットボット構築サービスも提供しております。

### 導入までの流れ

対話型AIへ適応する課題の理解から、設計、データ準備、開発、導入/運用までの各フェーズをご支援致します。また、ご要望により、専用のAIモデルも構築致します。



以上

■本件に関する問い合わせ先

テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社

〒163-1427

東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階

E-mail : [info@tdse.jp](mailto:info@tdse.jp)

24 時間受付 WEB : <https://www.tdse.jp/>

現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。